



甲武信

ユネスコエコパーク

県立武田の杜保健休養林 地形地質講座

＜甲武信ユネスコエコパーク推進事業＞



武田の杜

甲武信ユネスコエコパークの基盤である地質等を学ぶ「地形地質講座」、今回は御嶽昇仙峡を中心とした地質上特色ある三つの地域を訪ねながら、その成り立ちなどを学びます。

- ① 隆起した花崗岩の成り立ち
- ② 粘板岩を含む四万十帯の起源

日時 令和6年11月3日（日）受付8時30分から ※荒天の場合は中止
 集合場所 武田の杜サービスセンター（講演後に昇仙峡方面で現地を観察）
 参加対象 小学校4年生以上（中学生以下は保護者同伴）
 定員 20名
 参加費 無料
 服装 防寒着、運動靴（自家用車で移動をお願いしますが、山道も歩きます）
 コース 9:00 武田の杜サービスセンターで講演後、出発～10:30 昇仙峡県営駐車場周辺（花崗岩を観察）昼食～13:00 野猿谷付近（四万十帯を観察）～14:00 金桜神社周辺（火砕流堆積物を観察）～14:30 解散予定
 持ち物 **昼食**、飲料水、おやつ、タオル、雨具
 講師 山梨県立大学客員教授 輿水達司先生
 申込先 武田の杜サービスセンター
 甲府市山宮町片山 3371 [TEL:055-251-8551](tel:055-251-8551)
 Email:takedanomori@y-zouen.jp



山梨県における四万十帯の分布

昇仙峡の景観の特色、隆起した花崗岩

現地観察の集合場所:昇仙峡グリーンライン 県営駐車場 位置図



拡大図

